学校番号	1005

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	明解「世界史Ａ」　（帝国出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情をふまえ、現在の日本の在り方を考える。

２　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・現代の諸課題を近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	前近代の諸文明	人類が文明を築き，歴史時代へはいっていくありさまを地域ごとに概観し，各地域世界が形づくられていく過程を理解する。	○	○		○	a:自然環境と歴史、日本の歴史と世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	ワークシート 定期考査
	東アジアの文明	東アジアの風土と諸民族，封建制度，漢字文化圏，儒教思想，律令体制，文治主義，冊封体制などを通して，日本を含む東アジアの文明の特質を理解する。			○	○	a: b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:基本的事柄を理解できているか。	同上
2学期	西アジア・北アフリカの文明	西アジア・北アフリカの風土と諸民族，オリエント文明・イラン文明の伝統にふれ,基層となる西アジアの特徴を把握し，イスラームの成立と拡大・分裂などを通して，西アジア・北アフリカの文明の特質を理解する。	○	○		○	a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持ち意欲的に考察でているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	ワークシート 定期考査
	ヨーロッパの文明	ヨーロッパの風土と諸民族，ギリシア・ローマ文明の伝統，キリスト教の発展，封建社会などを通して，ヨーロッパの文明の特質を理解する	○		○		a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持ち意欲的に考察できているか。 b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:	同上
	南北アメリカの文明	南北アメリカ大陸の風土と先住民にふれ，ヨーロッパが進出する以前の南北アメリカ大陸において独自の文化が築かれていたことを理解する。	○	○		○	a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	同上

	大航海時代と新たな	ルネサンスと宗教改革，新航路の開拓などにふれ，16 世紀頃から始まった世界の一体化への動きと新たなヨーロッパのわく組みとなった主権国家体制の形成について理解する。			○	○	a: b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:基本的事柄を理解できているか。	同上
	欧米の工業化とアジア諸	アメリカ諸国の独立，フランス革命，産業革命，拡大する貿易活動などを通して，西ヨーロッパとアメリカに産業社会が成立し，市民社会および国民国家の形成が進行したことを理解する。	○	○			a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:	同上
3学期	自由主義・ナショナリズム	19 世紀後半のヨーロッパ，アメリカ社会を通して，自由主義とナショナリズムが進展していくようすとアメリカの発展について理解する。			○	○	a: b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:基本的事柄を理解できているか。	ワークシート 定期考査
	アジア諸国の動揺	オスマン帝国の弱体化やムガル帝国の崩壊などを通して，世界市場の形成を背景にしたヨーロッパ諸国のアジア進出とアジア諸国の状況，植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折，伝統文化の変容など，アジア諸国の動揺のようすを理解する。	○	○		○	a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	同上
	東アジアの大変動	アヘン戦争やアロー戦争などの西洋の衝撃により，冊封＝朝貢体制に基づく東アジアの伝統的な国際秩序が崩壊していく過程を通して，ヨーロッパ諸国の東アジア進出と東アジア諸国の状況，半植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折，その中での日本の対応など，東アジアの大変動を理解する。	○		○		a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:	同上

	第一次世界大戦が	第一次世界大戦と総力戦としての様相，ロシア革命，ソヴィエト連邦の成立，戦争と革命による国際秩序の変化，アメリカの大衆生活とその波及を通して，20世紀初頭の変化の様相を理解する。	○	○		○	a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	同上
	民族自決を求めて	インド・中東および東アジアの民族運動を通して，″民族自決″を求めたアジアのナショナリズムの動きを理解する。	○		○		a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:	同上
	冷たい戦争の時代	第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立，アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解する。	○		○		a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b: c:教科書の図の読み取り。読み取った図をまとめることができる。 d:	同上
	冷戦終結への道のり	1970 年代以降は市場経済の世界化をはじめ，米ソのゆらぎや冷戦の終結などから，世界が大きく変容し，今日に至っていることを理解する。	○	○		○	a:課題意識を持って歴史に興味・関心を持てているか。 b:諸課題を歴史的観点から考察できているか。 c: d:基本的事柄を理解できているか。	同上

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解